

富士見ヶ丘



礼文小

修学旅行延期～学びを止めず、準備を進める～

5月12日(水)より実施予定であった修学旅行は、北海道内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、安全面を考慮し延期としました。礼文町の修学旅行の特色は、町内3小学校の合同開催、礼文について学ぶ「礼文学」の一環による観光大使活動です。子どもたちは4月より、しおりや観光大使活動リーフレット作成などの準備をしてきました。残念ではありますが、気持ちを切り替えて延期日程【8月30日(月)～9月1日(水)】に向けて、あらためて準備を進めていきます。

町内3小学校合同学習

～Web会議システム(Zoom)を活用～

4月28日(水)、町内3小学校合同学習を実施しました。この学習は、町内合同実施の修学旅行に向け、互いを知る、修学旅行のねらいを共有する目的で行われました。今回は移動時間を考慮し、Web会議システム(Zoom)にて実施しました。

修学旅行のねらいを共有した後、画面越しから一人ひとり自己紹介を行い、修学旅行に向けた意欲を高めました。また、しりとりゲームで交流を図りました。



自己紹介



しりとりゲーム

観光大使委嘱交付式

～大使としての意識を高める～

5月10日(月)、観光大使委嘱交付式を行いました。式の冒頭、礼文島観光協会の新山彦司会長より、児童1人ずつ委嘱状が渡されました。そして、新山会長からのあいさつでは、「本活動を通して礼文学の学びを深めると共に礼文町の代表として礼文島の魅力を多くの方々に伝えてほしい。」と激励の言葉をいただきました。子どもたちは、観光大使活動に向けて意識を高めていました。



委嘱状交付



観光協会会長との写真撮影

避難訓練(地震・津波)～防災の意識高める～

5月7日(金)、避難訓練を実施しました。今回は地震と津波を想定した訓練で、地震発生後の駐車場への一次避難、津波による富士見ヶ丘グラウンドへの二次避難を行いました。

校舎大規模改造工事中における避難経路の変更を確認し、「シェイクアウト」、「お(押さない)・か(駆けない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)～」を守りながら避難しました。



全島一斉クリーン作戦～島の環境美化に貢献～

5月7日(金)、全島一斉クリーン作戦が行われました。この活動は、奉仕活動に取り組む態度を身につけさせるとともに、小中高の縦割り活動を通して交流の場を図ることをねらいとしています。当日は、各グループに分かれ、中高生らと一緒に協力しながら担当区域のゴミを拾いました。

クリーン作戦を通して子どもたちは、交流を図りながら、島内の環境美化について考えていました。



全校朝会～校内生活を高める場に…～

毎月1回、全校朝会が行われています。校長先生と交わす元気のよいあいさつ、話を聞く姿勢等、朝会を通しての成長が見られます。

また、指導部の小出教諭から、校内生活で大切なことを全校児童に伝えています。



教育相談月間～児童との対話を図る場に…～

本校では5月と10月の2回実施し、児童一人ひとりの生活、学習面の状況把握や人間関係などの悩みについて対話できる場を設けています。また、先生方は、日常的にコミュニケーションを図り児童理解に努めています。



全国学力学習状況調査～確かな学力の定着に向けて～

5月27日(木)、全国学力学習状況調査が行われました。本調査は、毎年、小6・中3を対象に実施され、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てています。今後も礼小っ子の学力向上及び定着に向けた学習指導に努めてまいります。



ぞうきん寄贈～町障がい者福祉協会より～

5月7日(金)、礼文町障がい者福祉協会の川村会長が来校され、雑巾50枚が寄贈されました。

協会からは毎年、雑巾が寄贈され、清掃活動等で活用しています。感謝申し上げるとともに、今後も大切に使用させていただきます。



【礼小ニコニコチャレンジ 2021】

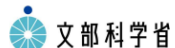
「1 主体的・対話的で深い学びのある授業で確かな学力の定着」より

今年度の具体的手立て

- 個別最適な学び(個に応じた指導)
 - ・Sサポート等からの個々の学力把握と礼文検定の確実な実施
- 協働的な学び(対話的な授業)
 - ・自ら考え、判断し伝え合うことを通じた学びの実感をもてる授業
- 研究主題「読解力」に基づく授業実践
 - ・内容読み取りや記述する力の向上に向けた思考時間の確保
 - ・まとめや振り返りの充実
- より分かる授業づくり
 - ・ICT機器(書画カメラ・タブレットPC等)を活用した授業
 - ・1人1台端末の効果的活用



児童生徒に向けた自殺予防に係る文部科学大臣メッセージ



文部科学大臣より、不安や悩みを抱える全国の児童生徒や学生等へ向けた自殺予防に係るメッセージが掲載されました。

文部科学省では、24時間子供SOSダイヤルから電話相談を受け付けています。また、各地域にも電話やSNSなどで相談できる窓口、各大学等の相談窓口がありますので、お知らせいたします。

児童生徒や学生等のみなさんへ

現在、新型コロナウイルス感染症が広がる中で、皆さんの中には不安を抱えている方もいらっしゃるかもしれません。新学期の始まり、春休みやゴールデンウィークの終わりなど、不安や悩みを抱えていても、決して一人ではありません。ご家族、先生、周りの友達、誰にでもいいから悩みを話してほしい。私をはじめ、周りの大人は皆さんの味方です。

文部科学省では、24時間子供SOSダイヤルから電話相談を受け付けており、各地域にも電話やSNSなどで相談できる窓口、また、各大学等にも相談窓口があります。周囲に相談しづらいときは、ぜひ利用してみてください。

「君は君のままでいい」
(相談窓口PR動画)



子供のSOSダイヤル等の相談窓口

0120-0-78310



令和三年五月
文部科学大臣 萩生田 光一

6月 行事予定

【お知らせとお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関し、北海道の緊急事態宣言が6月20日まで延長の方向で調整されております。そのため、本校においても5月28日現在、6月以降の行事を検討中です。

今号の学校だよりでは、行事予定の掲載を割愛し、改定の行事予定表を別途お渡しします。

趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。